

先進事例検索システム

事例No.	978
公表年度	H30
団体の属性	都道府県
団体名	埼玉県

事例区分 (大)	行政改革
-------------	------

事例区分 (小)	事務効率化
-------------	-------

事例種類	職場における能率向上
------	------------

事例内容・タイトル

オフィス環境改善の取組

出典

地方公共団体における行政改革の取組（平成31年3月29日公表）

★職場における能率向上(オフィス環境改善の取組)

- 本庁舎にある全64課室について、机や書棚等の什器を全面的に入れ替えるとともに、打ち合せスペースの確保や来庁者カウンターの設置などオフィス環境の改善に取り組んでいる。
- また、「フリーアドレス」や「集中スペース」など新たな働き方に向けたオフィスをモデル的に整備した。

〈オフィス環境改善の取組 : 埼玉県(人口 約736万人)〉

【課題】

- ・本県の本庁舎は築65年以上が経過し、老朽化が著しい。また、**机や書棚も古いものも多く、業務が非効率**になっている。
- ・執務室が狭いため、**机間の通路や打ち合せスペース、来庁者窓口を十分に確保するのが難しい**。
- ・机に山積みの書類、執務室内に置かれた段ボールなど整理整頓が行き届いていない状況が散見される。
- ・**就職売り手市場が続く中、執務環境が悪いと優秀な人材の確保に支障**がある。(辞退者の多くが「職場環境を重視」と回答)

【取組】

- ・平成30年度は、1階及び2階の19課室を実施(本庁舎全体は平成32年度に完了予定)。
- ・対象課を3つのグループに分け、11月・12月・1月の3連休で実施することにより、入替工事による業務への影響を最小化。
- ・説明会やワークショップ、コンサルティングを通じてオフィスの「あるべき姿」の理解を促進した上で、レイアウトを決定。



〈改修前〉



〈改修後〉



〈フリーアドレス〉



〈集中スペース〉



〈個人用ロッカー〉



〈立ち会議スペース〉



〈来庁者カウンター〉



〈大型モニター〉

【効果】

- ・職員の事務効率の向上、県民サービスの向上及び優秀な人材の確保。